

急性前骨髄球性白血病 (APL) <65歳 治療開発マップ

作成：2024年1月

検索：2024年1月

革新がんでサポート
されている試験

対象	標準治療	臨床試験			
初発	<p>寛解導入療法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ATRA(45mg/m2) + 化学療法 (WBCに応じて) ・ ATRA(45mg/m2) +ATO (国内未承認) 	<p>更新</p> <p>jRCTs041200102 追跡中・Phase II 本邦の初発APLに対する <u>ATRA+ATO療法</u>の多施設共同第II 相試験 (JALSG-APL220) 2021.2~ 2023.9→2029.8</p>	<p>更新</p> <p>UMIN000044306 追跡中 前方視的観察研究に 登録された治療関連 急性前骨髄球性白血 病における長期予後 と治療実態調査 (観 察研究) (JALSG CS-07/11-tAPL) 2021.5~ 2023.3→2024.3</p>	<p>jRCTs071180040 追跡中・Phase II 急性前骨髄球性白血 病に対する治療プロ トコール - FBMTG APL2017 - 2017.1~</p>	<p>jRCTs071210035 登録中・Phase II 急性前骨髄球性白血 病に対し<u>ATRAとAT O</u>を併用した寛解導 入及び地固め療法 - J SCT APL2021 - 2021.6~</p>
	<p>地固め療法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 化学療法3コース ・ ATO (国内未承認) ・ ATRA併用 				
	<p>維持療法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ATRA ・ ATRA+6MP+MTX ・ AM80(国内未承認) 				
再発・難治	<p>救援療法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ATO(60mg/m2) + 化学療法 (WBCに応じて) ・ AM80 	<p>更新</p> <p>jRCTs041190101 追跡中・Phase II 再発急性前骨髄球性白血病(APL)に対する <u>Tamibarotene (Am80)と亜ヒ酸(ATO)</u>の併 用、寛解後療法としてgemtuzumab ozogamicin (GO)を用いた治療レジメンの有 効性および安全性検証試験 -第II相臨床試験- (JALSG APL219R) 2019.12~2023.12→2028.6</p>			
	<p>再寛解後療法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自家移植 ・ 同種移植 ・ GO 				

ATRA; 全トランス型レチノイン酸, ATO; 亜ヒ酸, 6MP; 6メルカプトプリン, MTX; メトトレキサート, GO; ゲムツズマブオゾガマイシン, AM80; タミバロテン.

急性前骨髄球性白血病（APL） <65歳 治療開発マップ 更新一覧表

	試験ID	試験名	旧マップ	新マップ	URL
更新	jRCTs041200102	本邦の初発APLに対するATRA+ATO療法の多施設共同第II相試験 (JALSG-APL220)	登録中	追跡中	https://jrct.niph.go.jp/lat-est-detail/jRCTs041200102
更新	UMIN000044306	前方視的観察研究に登録された治療関連急性前骨髄球性白血病における長期予後と治療実態調査（観察研究） (JALSG CS-07/11-tAPL)	登録中	追跡中	https://center6.umin.ac.jp/cgi-open-bin/ctr/ctr_view.cgi?recptno=R000050359
更新	jRCTs041190101	再発急性前骨髄球性白血病(APL)に対するTamibarotene (Am80)と亜ヒ酸(ATO)の併用、寛解後療法としてgemtuzumab ozogamicin (GO)を用いた治療レジメンの有効性および安全性検証試験 -第II相臨床試験- (JALSG APL219R)	登録中	追跡中	https://jrct.niph.go.jp/lat-est-detail/jRCTs041190101